

< 参考資料 >  
平成24年11月21日  
東京電力株式会社

### 福島第一原子力発電所敷地内外における降下物中の放射性物質の核種分析結果

参考値

	採取地点	採取期間		試料濃度 (Bq / m <sup>2</sup> ) (半減期)		
		自	至	I - 131 (約8日)	Cs - 134 (約2年)	Cs - 137 (約30年)
福島第一原子力発電所	環境管理棟	平成24年10月1日 10時30分	平成24年11月1日 11時00分	ND	600	1100
福島第二原子力発電所	事務本館	平成24年10月1日 10時10分	平成24年11月1日 14時40分	ND	ND	ND

$$\text{Bq} / \text{m}^2 = \text{MBq} / \text{km}^2$$

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約400Bq/m<sup>2</sup>、Cs-134が約68Bq/m<sup>2</sup>、Cs-137が約90Bq/m<sup>2</sup>) を下回る場合は、「ND」と記載。  
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。